

## 2021.05.13. 日本からの特別な証

それでは、こんばんは。週半ばの「聖書の学び」によろこそ。通常、私たちは「イザヤ書」に取り組んでいますが、しかし、今夜はご覧の通り、私たちはスペシャルゲストとして、日本から JB をお迎えしました。今夜のこの 1 時間は、彼女にお話ししていただきます。主が私たちに何をしてくださるのか、とても楽しみにしています。さて来週は、主の御心ならば、「イザヤ書」の学びを再開しましょう。お気づきかどうかはわかりませんが先週、「イザヤ書の 16 章」を終えました。深い意味があることはわかっています。しかし、16 章の後に何がくるか分かりますか？「イザヤ書 17 章」です。それに何が書いてあるか知っていますか？ ありがとうございます。シリアのダマスカスについての預言です。それは来週学びますが、なんとというタイミングでしょう。確かに今、中東のイスラエルやガザでは、実にさまざまなことが起きています。主の御心なら、日曜日の朝、預言アップデートの中でそのことについて、また他にも多くのことをお話しします。お話しすべき多くのことが起こっているのです。しかし、今夜は特別な夜で、特別なゲストです。ここで、私の日本からの友人である J.B.を紹介したいと思います。彼女を温かく歓迎しましょう。始める前に、以下の点を確認しておきたいのです。J.C.(Jesus Christ/イエス・キリスト)のゆえに、J.D.と J.B.がいます。いえ、本当です！聞いてください。ABC ですが、これは BCD です。その理由を説明します。ご存知のように、J.D.は実際にの合法的別名です。Jesus's Disciple/イエスの弟子の略です。何ヶ月前だったか分かりませんが、J.B.が私にメールを送ってくれました。彼女は「名前を "Jesus' Bride/イエスの花嫁"の J.B.に名前を変えようと思います。」と。そんな経緯があったんです。ともかく、よろこそ J.B.!! 今夜参加してくださり、本当にありがとう。J.B: ありがとうございます。私はお聞きしたいことがいくつかあります。まず、あなた自身のことやあなたの家族について少しだけ教えてください。写真を持ってきてくれたので、皆さんに見せてもらおうと思います。スクリーンに映し出し、オンラインでも公開します。よろしければ、この写真から始めて、少しお話ししていただけますか。

J.B: これは、私の父と母と、19歳のころの私です。私は典型的で伝統的な日本の家庭に生まれました。私の父方の家は、典型的な日本の神道の宗教的な家庭です。母方は、仏教の血統です。これは、父について付け足して説明しますが、父はなぜ、クマの人形を持っているのでしょうか。日本では、3人で写真を撮るのは悪いことだと、真ん中の人は早死にするとされています。なので突然、彼がこのクマの人形を持ち出し、この写真を撮ったのです。一笑いー

J.D: それが気になっていました。不思議でした。面白いですね。迷信的なものですね。

J.B: はい。次のをお願いします。

J.D: では次のスライドです。

J.B: これは私の母の父、私の祖父です。

彼は大阪最大の寺院の最高権威者でした。このお寺は、約 1400 年の歴史を持つ、仏法最古の寺として良く知られています。彼が最高権威者だった頃、このような式典にはよく出席していましたが、公の場で、仏教聖典のようなものからお経を唱えていました。

J.D: これが日本最古の仏教寺院。1400年の歴史。わお…!

J.B: これはお寺の本堂です。寺院の敷地には、たくさんの建物があります…どう言えばいいのでしょうか…? 複数の偶像の堂や、崇拜場所などがあり、はい、これもそうです。なので、偶像だけでも 1000 体以上あります。これは、毎年行われる夏のセレモニーです。ロウソクの火で、死人の霊を天国に送ると

言われています。

J.D. : それは、ハワイの仏教寺院で行われている盆踊りに似ていますね？

J.B. : はい。そうです。

J.D. : 死者が天国に行くように祈るのですね？ これがその様子ですか？

J.B. : はい、そうです。これが寺院の主景です。

J.D. : もう1枚写真がありますね。これが最後の写真です。

J.B. : 天に届くための5つの屋根/五重塔です。

J.D. : おお、そのためなんですね。

J.B. : 日本にはまた別の有名寺院にも、このような五重塔があります。

J.D. : 本願寺などとの違いは何でしょうか？ 仏教には様々な宗派がありますよね。

J.B. : 正確にはわかりませんが、仏教が最初に日本に入ってきて、それが広まっていく中で、少しずつ変化していきました。今では多くの宗派があります。

J.D. : 異なる宗派の、さまざまなタイプの仏教ですね？ J.B. : はい。

J.D. : 先ほどの話の中で、日本で、カトリックやエホバの証人を除いた、実際のクリスチャンの割合はどのくらいなのかという話がありました。実際のクリスチャンは、日本ではどのくらいの割合なのでしょう？

J.B. : 全部含めてですか？ J.D. : いいえ、含みません。

J.B. : ある牧師から0.05%と聞いたことがあります。

J.D. : 0.05%？

J.B. : 日本では6万人ということになります。

J.D. : おお…

私たちはレムナント・クリスチャン（わずかに残されたクリスチャン）と呼んでいます。しかし、これは私の個人的な意見ですが、携挙への信仰や預言への信仰から、同じ信仰を持っている人たちは、私の短いクリスチャン人生の中で知っている限りでは、私が思うにとっても少ないです。

J.D. : それでは、あなたの証と、どのようにして主に出会ったのかを教えてください。

J.B. : 私はクリスチャンになるとは、全く思っていませんでした。なぜなら写真のように、私の母は宗教的な家庭の中で、私を育てました。しかしある日、古くからの友人が、「イエスを信じるなら、私たちはクリスチャンだ。」と言ったのです。私は、突然彼が言ったことが理解できませんでした。彼は私の家族の状況をよく知っています。全く理解できませんが、しかし、今となっては、それは「種」だったと言えます。数ヶ月後、芽を出しました。そして、クリスチャンとは何かと、少し興味を持ちました。毎週日曜日に教会に行くことがクリスチャンなのか？あるいは、賛美歌を歌うことがクリスチャンなのか？確信がなかったので、それが何なのかを知りたかったのです。そして、彼は私に聖書をくれたのです。人生で初めてでした。なので、これはチャンスだと思い、読み始めました。数ヶ月後、私はすべて読み終え、神がすべてを創造されたことを知りました。神は唯一の存在であり、イエスは神のひとり子であると。聖書を読む前、私は創造主である神と、イエスは別のものだと思っていました。イエスは、仏教でいうところの仏陀のような立場だと思って、全然理解していませんでした。しかし聖書を読み、私は少し理解したのです。

J.D. : あなたのことを知るようになってから、それは私の特権でもありますが、あなたには日本の人々へ

の思いがあることを知っています。今、日本で何が起きているのか、少し教えてください。

J.B.: はい、これは私の場合も同様です。私たちの信仰は、はるか昔、おもに仏教と日本の神道によって築かれました。私たちの信仰は、神々を大切にすることです。神とは小文字の”g”の神(god) という意味です。守ってもらうため、その裁きからの許し得るために、神々を大事に扱わなければなりません。

私の過去において、神とは恐ろしい神でした。私たちはいつも彼を喜ばせなければなりません。それが私たちの信仰でした。でも、日本の皆さんに言いたいのは、聖書の神は全く違います。彼はとても憐み深いのです。もし彼らにそれを知る機会があれば、私のように信じるができるのです。ですから、あなたの「救いのABC」で、私は救われました。自分が罪びとであると認めることで、私は解放されました。私はとても安心しました。なぜなら、私たちの神に対して何かをしなければならぬのなら、それは行いということだからです。私たちは死後により良い場所へ行くために、行いを続けなければなりません。それが仏教の信仰です。しかし、クリスチャンの聖書の神は全く違います。すべては、主の憐み、赦し、愛です。

J.D.: 仏教では、救いを得られるとは教えていませんね？

J.B.: はい。

J.D.: 永遠の命への保証はありません。常に恐怖心から神々に仕えているのですね？

J.B.: はい。

J.D.: すべての神々には、平安や保証も約束も、何もありません。

J.B.: ありません。

もちろん、僧侶たちは より良い場所へ行くことができると教えています。仏教でいうところの天国ですね。でも、天国に行くための行いをするとすることは、自分たちが、神と同じ立場にいるということではないかと思ったんです。それが私の疑問でした。そこで私は昔、叔父に尋ねました。

「このお寺の中に、神様がいるのですか？」彼は「いや、神様は神社の中にいるんだ。」

J.D.: わあ…日本では、神社もお寺ももともと同じでしたが、約 100 年以上前に、政府は神仏分離令を出しました。なので、「神は神社に、仏と死者はお寺に」と言われました。私たちは、両方に感謝しなければなりません。とても忙しく、とても複雑です。神社に行かなければならないし、お寺にも行かなければなりません。お金がさらに必要です。ああ、すみません。

J.D.: 大丈夫ですよ。お母様のことについて私に話してくれたことを、少し話してください。初めに、あなたがキリストのもとへ来た時、彼女は どうでしたか？あなたに怒ったり、混乱していましたか？

J.B.: はい、最初、私は隠していたのです。

J.D.: 隠していた？

J.B.: はい、イエスを信じたことを隠していました。なぜなら、私の家族にはそのようなことを言える雰囲気になかったからです。しかし数ヶ月後、私は母にこう言うのを決心しました。

「私はイエスを救い主として信じています。」彼女は凍り付いていました。

J.D.: 彼女がなんて…？

J.B.: 凍り付いていました (Freezing)。

J.D.: Freezing? ああ、Crazy (狂っている) ?

J.D.: Freezing (凍り付く?) ああ、固まったのか! おお、! 翻訳できませんでしたね。一笑一

J.B.: すみません、私の発音が。

J.D. : いえいえ、すみません。あなたは大丈夫です。私です。続けてください。

J.B. : そして、彼女は私を見知らぬ人のように見ていました。そしてしばらくして、母は私を笑い飛ばしました。(laughed at me out)

J.D. : 締め出された？ (Locked you out? )

J.B. : 笑っていたのです。「ハハハ…」という感じで。

ところで、私の調子はどうでしょう？ 私が今、翻訳しています。彼女が翻訳者なのですが…どうぞ、続けてください。

J.B. : 彼女は私の話を聞いてくれなかったもので、私は悲しかったです。

しかし、唯一私にできたのは、彼女の前で食事の前の祈りをするのでした。

J.D. : わお…

J.B. : そして、食事の前に祈り始めました。彼女は黙って私が祈り終わるのを待っていました。

J.D. : 敬意を表して？

J.B. : 分かりません。一笑一

そして、私の次のステップはこれでした。彼女はまだ自宅の仏壇を拝んでいました。私の家にはいくつかの偶像があり、彼女はそれを拝んでいました。なのである日、私は彼女にこう言いました。私は木製の偶像の一つを取って彼女の前に置き、そして木製のお箸を持ってきて、彼女に見せました。「どう違うの？」

J.D. : わお！一笑一 お母さんの反応は？

J.B. : 母は、こう言いました。「職人プロがこの偶像を作り、この中に霊を吹き込んだの。」

J.D. : O.K…

J.B. : オッケイ？

J.D. : それで？どうぞ続けてください。

私たちは何度か葬儀に参加した経験があります。亡くなった方の身体にはもう霊魂はありません。霊は離れています。それは彼女も分かっていました。「どうやって人間が、物の中に霊を入れることが出来るの？」と私は彼女に尋ねました。

J.D. : おお、良いですね。

J.B. : 彼女は答えませんでした。答えることが出来なかったのです。そして、家で聖書を読み始めました。

J.D. : 本当に？彼女に向けて、声を出して？

J.B. : 彼女と一緒にです。

J.D. : 彼女に向けてではなく、一緒に？

J.B. : はい。

J.D. : うぁ…！素晴らしいですね、続けてください。

そして、あなたは彼女が亡くなる前に、彼女をキリストに導くという特権を得ましたね。彼女はイエスのもとへと帰っていきましたね。2020年の1月、2021年ではないですよ？ 2020年ですね。このことについて、少しお話を聞かせてください。これは力強いです。

J.B. : 家で聖書を読むようになってから、10ヶ月くらい経って、私は彼女が御言葉に対して心を開いていることに気づきました。私はそれに気づいて、彼女に救いのABCを伝えました。彼女はこう言ったのです。「すごくシンプルだわ。」一拍手一

J.D. : それは私がずっと言い続けていることですね。想像してみてください。

J.B.:そこで私は「そう、クリスチャンであることはとてもシンプルな」と説明しました。仏教のように複雑な行いも、仏壇も必要ないし、神々の世話をする必要もないと。私は彼女に「ただイエスに信頼することなの」と伝えました。彼女は「おお…」と言い、そして、もう仏壇を拝まなくなりました。そして、彼女に尋ねました。「あなたは信じますか？聖書の神様が好きですか？」と。彼女は「はい」と答え、そして口で告白しました。「イエスは私たちの救い主です。」と。そして2週間後に、彼女は脳梗塞で救急搬送されました。

J.D.:脳梗塞？そうですか。

J.B.:2週間で回復しましたが、医師は、彼女はもう二度と口から食べることは出来ないと言いました。そのため私たち家族は、療養型病院への転院を受け入れるよう強いられました。そこで私は主に祈り、彼女を家に連れて帰り、私が世話をすることに決めました。私たちは家で、毎日聖書を読み、一日中、母と一緒に賛美を歌いました。何というか…、本当に悲しかったのは、彼女が日に日に弱っていくのを目にすることでした。しかし、彼女が家に戻ってきた時に、私は彼女に口から食べさせることに決めました。彼女は最後まで何の問題もなく口から食べていたのです。彼女は幸せだと話し、天国の話をし始めました。彼女は「イエスは本当に信頼できるお方で、彼はとても大きくて背が高いの。」と言っていました。そして私は、「ルカの福音書2章52節」を思い出しました。イエスは背たけも伸びていった…。

J.D.:ルカ2章52節、そうです。すごいですね。

J.B.:そして、彼女は1カ月後に主のもとへ行きました。それは私の祈りの答えだったのです。私は、少なくとも一カ月は彼女と一緒に過ごしたいと、主にお願いしていたのです。ピッタリ1カ月後に、彼女は主の元へ行きました。

J.D.:わあ、その期間だけは彼女と一緒に過ごしたいと主にお願いしたのですね。そして、主はその時間を与えて下さったのですね。わお…

J.B.:彼がすべてのことを調整してくださいました。

J.D.:おおすべて、、、烏肌ものですね？

J.B.:しかし、あなたの「救いのABC」がなければ…、

J.D.:そのシンプルさ。

J.B.:私の母は救われなかったでしょう。私もです。

J.D.:仏教は複雑なんですね。

J.B.:複雑で忙しいです。

J.D.:たくさんの行いがある。あなたがそう言われたのは、とても興味深いです。

J.D.:あなたはとても忙しい。とても忙しくしなければならない。

J.B.:忙しいです。

J.D.:次の話に移る前に、簡単にお聞きしたいのが、お住まいの地域についてです。あなたが住んでいる所はどんなところですか？クリスチャンはどんな人たちですか？この危機でどのようなことが起こっていますか？「危機」と呼ぶことにしましょう、いいですか？

J.B.:クリスチャンの危機？

J.D.:いいえ、もうひとつの危機です。「C/コ」で始まる危機です。

J.B.:Covid? (コロナ) 一笑一

J.D.:終わりですね、では祈りで締めましょうか…一笑一

いえ、大丈夫です。何とかあります。どうにでもなれ。少しだけ話してみてください。いや、自由に話してください。大丈夫ですよ。もう気にしてないから。あなたが今いる場所、住んでいる場所、どんな感じなのかを少し教えてください。あなたのことを少し教えてください。

J.B.：去年の3月から、毎日のように、テレビ、新聞は、コロナウイルスについてのみ報道しています。人々は怖がっています。ほとんどの教会は2、3ヶ月間の閉鎖の後、再開されました。慎重な対応をしながら、集まった人たちは距離を置き、そしてマスクを着けて礼拝します。とても大変です。

J.D.：マスクを着けて礼拝するのですか？

J.B.：（黙って頷く）また、多くの人が政府の言うことを信用できません。人々はこのパンデミックが一刻も早く終わることを望んでいます。なぜなら、オリンピックがあるからです。

J.D.：オリンピック！？

J.B.：はい、7月です。

J.D.：ああ、そのことについて話しましょう。今思い出しました、夏のオリンピックは東京開催されます。6月、7月末からです。今年も東京でオリンピックを開催することが確定しましたね？

J.B.：開催しなければなりません。彼らはそうしたいのです。なぜなら、多くの設備やホールに投資しているので、政府は開催しなければなりません。

J.D.：彼らはそうしなければならない。そうですね。

J.B.：しかし、テレビは何人の人がコロナに罹ったか、毎日何人が亡くなったかについて狂ったように報道します。人々はとても疲れています。しかし、ノンクリスチャンであっても、それが嘘であることを認識し始めている人もいます。

J.D.：ノンクリスチャンでさえも、何かがおかしいと感じ始めているのですね。現地の教会はどんな感じですか？

J.B.：教会ですか…

J.D.：大丈夫です、自由に話してください。

J.B.：私の知っている教会では、預言を教えません。携挙についてもです。その時は私も、とても混乱しました。なぜなら、希望がないからです。教会に行っても、何の希望も見いだせませんでした。私たちはただ礼拝をしているだけです。世の中が崩れていっているのに。

J.D.：しかし、彼らは聖書から教えているのですか？

J.B.：彼らは聖書を教えていますが、預言は教えません。だから、私にとっては、あなたの教え、あなたの礼拝は素晴らしいものでした。

J.D.：ええ、悲しいことに、それは日本だけではなくありません。それは本当に世界中で、そしてアメリカでも同じです。この話は別の機会にしますが、私は個人的にはまだ葛藤があります。補足で申し上げますと、人々から寄せられるコメント、メール、投稿の第一位は、それは「私たちはこれこれに住んでいます。この地域に、終わりの時代について、聖書預言について語っている教会はありますか？」心が痛みます。なぜなら、ないからです。これは、私がお聞きしたかったことと繋がります。これは私も昨日知ったばかりなのですが…、J.B.は、私たちのミニストリーのメンバーです。私たちにはインターナショナル・ミニストリー・翻訳チームがいます。彼らがすることは、主に「聖書預言・アップデート」に取り組むことですが、「聖書の学び」も翻訳されていますね？そして、幾つかの言語に訳されていて、その一つが日本語です。少しだけ教えてください。その後、これに触れたいと思います。日本での翻訳チームについて

も教えてください。実際には日本だけでなく、ここにもおられますね？

J.B.: 日本語チームはあなたの「預言・アップデート」と第二礼拝の「聖書の学び」を翻訳しています。あなたの言葉をすべて日本語に翻訳して、日本語字幕を動画に焼きこんでいます。

J.D.: あなたが何をしているかを教えてください。吹き替えをしているのですよね。

J.B.: はい。

J.D.: いや、これがすごいのです。彼女は私の動画の吹き替えを担当しているのです。彼女はまさに天に宝を積んでいます。日本語で、どうかそれについて話してください。

J.B.: はい、私が吹き替えをやろうと思ったきっかけは、あなたの教えが長くなってきたからです。一笑

お年寄りや耳の不自由な方は、(目の不自由な方の言い間違い) 日本語字幕があっても、長時間は見られないので、だから私は、吹き替えの方が良いと思ったのです。忙しい人でも、聞くことができるので。

J.D.: 字幕を見なくてもいいですもんね。そうですね。だからこそ、彼女は天に宝を積んでいるのだと知って欲しいのです。

J.B.: そして、ありがたいことに、私は叫ぶのがとても得意です。一爆笑一

J.D.: 待ってください。皆さん、ちゃんと聞こえたか確認させてください。彼女が何と言ったか聞きましたか？ 彼女は叫ぶのがとても得意だと。実は私、彼女の吹き替えを聞いたことがあって、それはとても良かったです。実際、私よりも上手い。私はとてもモノトーンなんですよね。だから、私が少しでも興奮すると彼女も興奮します。なんか、おっ！俺より上手いじゃん！って感じです。

J.D.: 「あなたが大好きだよ。」

J.B.: 「私もです。」

J.D.: とても素晴らしい。とにかく、確かに、少しでも...

J.D.: 日本語の翻訳チームは何人いるのですか？

J.B.: 翻訳しているのは？6人です。男性3人、女性3人。その中に、バイリンガルの日本人がいます。偶然、彼女に出会いました。彼女はCCKに通っています。

J.D.: 世界は狭いと言いますがそれは小さな島ですが、世界は本当に狭いのです。

J.D.: 主は、主だけが御出来になる方法で、彼らを集められました。あなたを含めて6人ですね？

J.D.: 今度は日本のYouTubeチャンネルを始めたんですよね？

J.B.: そうです。

J.D.: 日本語の動画を日本のYouTubeチャンネルに投稿する、ということですね。

だから、このことを言っておきたかったのですが、Lane (レーン)。今夜、彼をここに呼ぼうと思いました。彼は翻訳ミニストリーのチームを統括しています。彼が知らせてくれたのですが、これはすごいことです。実は、レーンはすごいんです。天に積んだ宝を盗みたくありません、兄弟。ちょうど昨日、新しいアプリを発表したんです。JDFaragのアプリには、すべての預言アップの完全版動画・救いのABCがあるのをご存知でしょうか。全ての教えが掲載されているのです。レーンはこれに取り組んでいます。ちょっと驚きました。それをダウンロードするのです。インターナショナル・アプリです。通常のアプリとは別なのです。ちょっとお待ちください。現在、私たちは5つの言語、オランダ語、ドイツ語、日本語、

ポルトガル語、スペイン語です。また現在、フランス語とルーマニア語という 2 つの新言語にも取り組んでいて、今後も追加される予定です。大変素晴らしく、私たちは J.B. と一緒にこれを見ました。誰かからのこういう投稿やメールがありました。「お願いします。このようなアップデートを私たちの母国語に翻訳してください。」その中にオランダの方がおられたと思います。私が間違っていなければですが、レーン？ レーンにそれを転送します。可哀そうに。また、天国に宝を積んでいる別の人がいて、毎日、1,000 通以上のメールが届きます。外国語とか IT とかアプリとか、そういうのがあると、このレーンとグレース（彼の妻）に送ります。このメールを受け取ると、オンラインメンバーからのリクエストで、オランダ語で翻訳してほしいというものでした。それをレーンに送りました。それほど時間が経たないうちに、オンラインのメンバーがもう一人、こうやってきたんです。「私はオランダ語がわかるので、あなたのアップデートを翻訳したいと思います。」一拍手一 思わず「うーん」と唸ってしまいました。それが御出来になるのは、主だけです。さて、話は日本に戻ります。神が日本でどのようなことをされているのか、少しお話してください。これまで話してきたように、畑は実っています。収穫は熟しています。しかし、働き手は少ない。特に今は、何が起きているのかわからないくらいたくさんの方がいます。では、日本での状況を少しだけ教えてください。

J.B.：はい。日本で、あるいは世界中でも、福音を伝えることは簡単ではありません。しかし、ありがたいことに、チャンネルの登録者数は日々増加しています。

J.D.：増えている？

J.B.：ええ、あなたが教えていることを多くの人が吹き替え版を含む日本語字幕を見てください。

J.D.：その吹き替え版について話しましたよ。

J.B.：非常に良いコメントをいただいています。視聴者は皆さん良い方です。創造的な方法で「救いの ABC」を使っただけで、日本チームには、たいちさんというパイオニアがいて、彼はポケットティッシュに「救いの ABC」を載せて伝道しています。

J.D.：あ、それを覚えています。続けてください。

J.B.：毎週末、彼は駅で人々にそれを手渡しています。また今や、その 7 つの "拠点/アンテナ" が増えました。

J.D.：もう一度言ってください。7 つのアンテナ？

J.B.：ポケットティッシュ伝道拠点が、日本に 7 か所あるのです。

J.D.：彼女はアンテナの話をしたんですが、私は今、フラッシュバックをしています。

皆さん、ご存知ですか？これはたぶん・・・。ちょっと待って J.B.。これはあなたの問題ではなく、私の問題です。今皆さんに、共有したいのです。実に褒めたたえる報告です。絶対的な奇跡です。マイクはいますか？ 火曜日の時点で、ですよ？ これを見てください。気づきましたか？ 正式な発表はオンラインで行う予定です。私たちが祈ってきた、あのアンテナ、携帯電話用のアンテナが私たちの建物から撤去されました。一拍手一 確か 7 人いたはず！と思っていたのですが、そういうことだったのですね。ここからが本題です。私たちは祈り続けなければなりません。これは絶対的な奇跡です。実際には、一時的にまだ敷地内にありますが、建物からは離れているので、今は屋根を修理することができます。奇跡としか言いようがありません。これは大げさではありません。現在、彼らは新しい常設サイトに取り組んでいます。稼働させてしまえば 完全になくなり、もはや 建物の上にはもうありません。それは、祈りの答えであり 奇跡です。



J.D. : 話を日本のアンテナに戻します。7カ所ですか？

J.B. : 7人です。

J.D. : 7人がなさってる？

会場から : 7人ご参加されている。

J.B. : ありがとうございます。

J.D. : 私にそんな大げさな言葉を使うのはやめてくださいよ。シンプルにいきましょう。ABCのようにシンプルに。参加者が、現在7人で配布なさってるのですね。皆さん、覚えているでしょうか？私はこういう箱、実際に段ボールの写真を共有しました。ティッシュペーパーに「救いのABC」が付いています。すごい！

J.D. : 何千枚も！？

J.B. : あなたの看板のように

J.D. : 看板のように？

J.B. : はい。多くの人が参加して、アメリカ国内でABCの看板を提供されているのと同様、日本でも同じような状況なのです。日本では、うわー、それはすごいですね。私たちには、何も分からないし、気づかないだろうけど、2週間ほど前にも言ったような気がします...。やれやれ、時間が経つのも忘れてしまいそうです。時計を見ないでくださいよ！！ 私がこの話をしたのは、もしかしたら先週のことだったかもしれません。「しばしば...オズワルド・チェンバースの言葉ですが、「神はしばしば、あなたを守るために、あなたがどれだけ用いられているかを、あなたが自分のことだとは思わないようにするため隠しておかれます。」そうですね？だって...こういうことです。私にはそれを証明する傷跡があります。神は動き始められ、神は祝福し始められ、神はあなたを強大な方法で使い始められ、そして、あなたは誰かをキリストに導く特権を得ました。神は、あなたが福音を伝える努力を本当に祝福し始めたのです。あなたが福音を伝えられると、敵はそこにいます。「わ～お！あなたはなかなか凄いですね。多くの人々をキリストに導いちゃって～！」肉の思は、それが大好きなんです。使徒パウロの言葉を思い出します。私の中では、読んでいる翻訳によっては皆さんが読んでいる翻訳にもよりますが、ほとんど高尚な言葉に聞こえます。

**「私は、自分のうちに、すなわち、自分の肉のうちに善が住んでいないことを知っています。」**

**(ローマ 7:18)**

翻訳ではなく、一つのパラフレーズ。このように表現されています。「私は、自分の肉において、自分が腐りきっている。」この方がいいですね。言い換えれば、神が私の人生で神がなさっていることに対して、私の肉が、手柄を立てたり、栄光に触れようとする能力が高いことを知っています。それは本当に神の慈悲深い恵みの手によって、私たちが陥りやすいとご存知であることから、私たちを守ってくださっているのです。自分が関係しているのではないかと考え始めてしまうからです。私が信じているのは、私たちが天国に行けば、天のこちら側では、私たちが決して知らないところでキリストのもとに来た人たち全てが、天国にいます。そこに行けば、私たちの知らないところで、宝物や冠が待ち受けているのです。栄光の側では、私たちの知らないところで私たちを待っているのです。私は、あなたに近づいてこう仰る人に出会うのを待っています。

「吹き替えをしたのは君だね？あれは、とても素晴らしい吹き替えだったよ。」でも、まだわからないから、待つしかありません。そして私たちが天国に行ったときに知ることになるのです。ああ、J.B.、

あなたをここに迎えて、神があなたの人生に何をなされたかを私たちと分かち合うことはとても祝福です。主が導かれるままに、何か分かち合いたいですか？ 他に何かあなたの心にあるものはありますか？ あなたがここにいる間、私たちはあなたをフル活用したいと思います。一笑いー自由にシェアしてください。

J.B.：2017年11月、私は、あなたのオンラインで救われました。

J.D.：預言アップをどのようにしてお知りになりましたか？ 誰かがリンクを送ったのですか？ それとも、ネットで検索したのでしょうか？

J.B.：はいそうです。

J.D.：本当ですか？

J.B.：そうです。

J.D.：そして、この醜い姿が現れた？ ハワイでアラブ系の男が叫んでいるのを見た？

J.B.：最初にオンラインを通じて、あなたを見た時、怖いと思いました。一笑いー

J.D.：まあ、実際にそういうこともあるんですけどね。おだてて地獄に行かすより、怖がらせてでも天国に行かせたい。効きました、と思います。私にはわかりませんが。

J.B.：そこで私が試したのは...

J.D.：音量を下げた？

J.B.：はい。私はチャンネルの登録を解除しようとしたのですが、できませんでした。

J.D.：うわー、そうなの？

J.B.：はい。これが正直な感想です。

J.D.：聖霊は本当に凄いですね。

J.D.：あなたは、日曜日だったか直接教えて下さったか覚えていませんが、共有していましたね。色々なYouTubeの動画を見ている、いまいちピンとこなかったと。

J.D.：もっと複雑に感じたと言っていましたね。

J.B.：はい。複雑でした。

J.D.：あなたには、本当に理解できなかつた。それらの動画は、福音を伝えていたのでしょうか？

J.B.：はい。いくつかはそうでした。しかし、その中の1つが例えば「救われるためには洗礼が必要」と言っていました。

J.D.：あ～バプテスマによる新生。続けてください。どうぞ。

J.B.：はい。救われるためには行いが要る、とか。

J.D.：救われるためには何か行いをしなければならない、というのですね？

J.B.：はい。そうです。教える方法、内容が違っているのが分かり、とても混乱しました。

J.D.：彼らも叫んでいましたか？それとも私だけ？

J.B.：彼らは、とても紳士的でした。

J.D.：強烈に静かなタイプですか。

J.D.：何でもいいよ！とにかく、そんな時に会ったのが。

それは明らかに主で、その後、私は「ABC」を行いました。救いの手を差し伸べると、「わあ、これは本当に簡単なんだ」と思ったのですね。

J.B.：だから、もうこれでいいんだと思いました。「救いのABC」でただ主に近づけば十分なんだと。

J.D. : 十分だと。とてもシンプルですね。何もしなくていいんだよ。

J.B. : 私は、自分が罪びとであることを認めることで自由になったのです。神様の中に入れるので、とても安心しました。そして、神が憐れみ深く、優しいことを理解すると彼の中にいることは安心以上のものです。

J.D. : 差し支えなければ本当に簡単に言うと、それって日本だけですか？ 米国人教師や日本の教師の動画ですか？混ざってますか。日本の牧師さんの YouTube 動画がオンラインでもあるのですか？

J.B. : はい。アメリカからも、ヨーロッパからも、7、8チャンネルを登録していたからです。

J.D. : 7、8チャンネル？わお～ところで、これはとてもよくあることで、この概念は救われるためには何かしなければならぬ、という意味です。その中で最も、言葉は悪いですが、陰湿なものの一つに、いわゆる「baptismal regeneration/洗礼による新生」といって、基本的に水の洗礼を受けなければ救われないというものです。それは J.B. が言っていることであり、珍しいことではありません。悲しいことに、とても出回っています。それは行いによる救いという考えがあって、それには別の層があります。つまり、必ずしも水の洗礼だけではないのです。でも 日曜日に話したと思いますが...いやいや、イタリアでのインタビューでした。「部分携挙説」というのがあって、その説では、ある特定の人だけが携挙されるというものです。主のために燃えて、主と密接に歩んでいる人は、携挙されるというのです。しかし、ぬるま湯に浸かっている墮落したクリスチャンは携挙されることはないというのです。それが実際の名前です。

「部分携挙説」と呼ばれるものです。携挙について教えている牧師がいたとしても、実際に部分携挙説を教えていると知ったら、ショックを受けるかもしれません。それに何の問題があるのでしょうか？ その問題点は、皆さんもご存知だと思いますが、今の救いを恵みの場から取り出して、行いの場に置くのです。なぜなら、今あなたが言っているのは携挙される権利を”獲得”しなければならない、という意味だからです。それが行いです。それは、自分にやらなければならないことがあるという意味です。それは、今、自分がどれだけ主に近づけるかというのが前提で、自分が主のためにどれほど燃えているかであり、そうすると、それは恵みではありません。考えてみてください。「エペソ 2 章 8-9 節」、よく知っていますよね。

## エペソ人への手紙 2 章

**8 この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。**

**9 行いによるものではありません。だれも誇ることのないためです。**

さて、想像してみてください。よく考えてみましょう。部分携挙説が本当だったとしましょう。そうではありませんが、議論のためにそうだとしましょう。私たちは、主のために燃えているからこそ、私たちは携挙されるとすれば、私はあなたのことを知りません。でも実は、あなたも私と同じように罪びとだと知っています。私は天国にいる。部分携挙された。兄弟あなたは、そうではなかった。彼は取り残されたけれど、私は連れて行かれた。それについて話します。それについて自慢しちゃうぞ！と。もし私が携挙されたのは、主のために燃え、主と共に歩んでいたから、その権利を得た。サタンの一つを教えます。この話をするつもりはありませんでしたが、どうか、気になさらないでください。最後にひとつだけ。ところで日曜日、みこころなら、「ピレモンへの手紙」を学び終わります。たしか、何節目だったか忘れましたが、パウロがピレモンに言っていることをご存知ですか？ 彼はオネシモのことを話してい。何と魅力的な、というか、短い手紙の中に多くのことが書かれています。彼がこの一連の話を終えたとき、彼を回復させ

るかどうかはあなたが決めることで、そして私はあなたがそうすることを知っています。あなたはそれ以上のことをしようとしてくださると思います。そして、彼はこう言います。私は、これが大好きで、日曜日にこの話をしようと思っています。彼はこう言います。最後にもう一つ。ー(笑)ー

私がそこから拝借しました、聖書的です。私の話ですが、そこに拘りを持ってます。最後にもう一つ。

「私があなたがたのもとに行くことが許されると期待している。」(ピレモン 1:22)

それが聖書に書かれています。ですから、最後にもうひとつ。もう1つだけ。イエスがなさったことに加えて、あなたがしなければならないことがあることを示唆するものを、何でも手に入れて、それをすべてのものに付け加えるのは、洗礼でもなんでも、空欄を埋めると、それは、凄く陰湿で、これは、サタンの最も成功した戦略の一つです。そして、J.B.が言っていたように、もう一つのことがあります。彼は、福音のシンプルさを複雑にするのが得意です。複雑にすれば、人々がイエスのもとに来ないようにできるのを知っているからです。彼は大変知的な存在です。彼は全知ではありませんが、大変賢いです。今日考えていたのですが、これは、もしかしたら 締めくくりに良い方法だと思います。しかし今日考えたことは、最近サタンが最も攻撃していると思われる2つは、福音のシンプルさと患難前携拳です。イタリアのオンラインのために行ったのですが、その中の一つの質問が「なぜ患難前携拳の教義が攻撃されているのか？」です。悪質化していて、さらに悪化しているようですね。その答えはこうです。この描写についてはお話ししました。”偽物が本物を認証する。”部分携拳説、御怒り前携拳説、患難時代中間携拳説、患難時代後携拳説には、このような攻撃は見られません。しかし必ず、患難時代前携拳説に対して、攻撃されます。なぜそうなのかというと、それが本物で、それ以外はすべて偽物だからです。来る前に納得してしまったので... 失礼しました。私のバッテリーですか？マイク、私のマイクを切りましたか？ そうなっても仕方がないですね。この件については、何も言うつもりはありませんでしたが、J.B.が分かち合っていることは、ある意味、携拳を間近に控えていることを示す、もっと証拠や保証が必要なのではないかと思います。なぜなら、これはまさに「終わりの時」に起こると言われていたことだからです。とにかく、「しかし、神は。」です。彼はあなたを手に入れられ、ご自分のところへあなたを導かれました。そして最後の一つ。これは、最後の最後です。このことを、使徒パウロがピレモンに語っています。コメントをいただきました。あなたは、友人から言われたときのことを少し話してくれましたね。「イエスを信じるなら、クリスチャンだ」という趣旨のことを言われて、あなたが愕然としたこと。あなたは、怒りそうになりましたね。「あなたは誰に話しているか分かっているの？」と。「私の家族を知らないの？私が誰なのかわからないの？ あなたが話しているのは、基本的に、仏教の看板娘ですよ。」始まった経緯を少しだけ教えてください。どのように始まったのでしょうか？ その種が植えられ、そして発芽、芽を出し始め、そしてその後、あなたは 新生したからです。ただ、最後に教えてほしいのは、これが彼女の最後の言葉になります。あなたは育った環境、仏教にどっぷり浸かっていました。ですが、誰かが突然、こう言ったのは、あなたにとってとても驚きだった。私の言いたいのは、誰かがあなたに、イエスのことを話してくれたのは、まさに 驚きでした。そのあたりを少しだけ紹介してください。

彼は、30年以上私を知っているので、私はただ啞然としました。彼は私の古い友人の一人であり、彼は、私の家族、親の状況をととてもよく知っています。しかし突然、「イエスを信じればクリスチャンだ。」

と言ったからです。驚いたので、数ヶ月後そんなことを言った理由を聞いてみました。でも彼は、覚えていないと言うのです。

J.D.: 本人は言ったことを覚えていない。うわーっ！

J.B.: だから私は、自分が変なんだと思いました。

J.D.: それはよくあることです。続けてください。

J.B.: 本当なんです。

J.D.: 本人はそう言ったことすら覚えていない。それって、聖霊です。

J.B.: 今でも彼は覚えていません。

ここで、私はこんなことを考えました。そしてこれで終わりにします。いいですか。狂ったように見えるかもしれませんが、決して主があなたに示しておられる機会を決して見逃してはいけません。これを考えてみてください。そうしないと、救いは別のようなところからやってきます。モルデカイはエステルに言いました。「別のところから助けと救いがユダヤ人のために起こるだろう。」ですから、神がその中であなたを促されます。勿論、敵はそこにいて言います。「それを言うてはいけない。彼らと今後気まずいことになる。」「まず、30年来の友人です。仏教の看板娘である人に、それを言うのですか？」本人は覚えていないそうですが、敵がすぐそこにいたことは確かです。「気にかけていい。」と皆さん、決して分かりません。決して分からない。それが始まりだったとは。始まりだったんです。だから、そのシンプルな促しを否定してはいけないのです。

さて、これが最後です。妻の誕生日は、通常、母の日の2、3日前に行きます。地元のお花屋さんとはとても仲良しです。私は、ファーストネームで呼ばれていて、いつ行ってもいいように永久予約です。彼はこの時期、私が何を欲しがっているかをいつも知っていてももちろん、今は何もかもが狂っています。そこで彼は、「大丈夫、JD、あなたのために私がお対応します。」と言ってくれました。私は「前日の土曜日に来ます。」と言いました。彼はこう言いました。「ありがとうございます。すべてのお客様があなたみたいならいいのですが。ただの精神病棟状態ですからね。」私が行って、花屋のオーナーを見ると、疲れ切って、ストレス、プレッシャーを感じてるように見えました。たくさんの注文を受けているけれど、対応できるかどうか分かりません。そこで私は「ボブ、君のために祈るよ」と言ったんです。彼は、思わず泣き出しそうになりました。彼は私の立場を知っています。私は彼にそれを押し付けたりはしません。でも、私は、あなたのために祈りますと言ったんです。そして、従業員全員で、もちろん母の日には、他の従業員も総出です。彼らは、立ちすくみながら私を見て、「ありがとうございます。」皆さん、決して分かりませんよ。決して。彼はたった5つの言葉をあなたに言ったのです。「イエスを信じれば、あなたはクリスチャンだ。」と。それが5か6か7か、そこに7つのアンテナです。-(笑)- 良いでしょう。十分です。楽しすぎて困ります。遅くなったのは、あなたが... とにかく賜物ですね。他に何か伝えたいことがあれば、最後に一言お願いします。

私は、聖書に書かれている通りの真実をそして、聖書預言にある終末の真理を教えてください先生に巡り合えて大変幸運でした。そして、この教会 CCK (カルバリーチャペルカネオへ) に導いてくださったことを、神に感謝します。本当にありがとうございました。J.B.、ありがとうございました。あなたに神の祝福がありますように。賛美チームは上がってきてください。祈りで締めくくります。ご起立ください。今夜は皆さん、お越しく下さりありがとうございます。大変よろしいですね。時間があつという間に過ぎていくのが信じられません。天国では時間はありません。永遠ですから、時間は存在しないということですよ？ 時間というのがありません。

天のお父様、私の姉妹 J.B. を本当に感謝します。彼女をここに送って下さったこと、そして彼女に共有させて下さったことに。主よ、彼女の救い、彼女のお母さんやそして彼女が手を差し伸べているすべての

人々のため、あなたに感謝します。主よ、彼女のために、彼女の人生のために、彼女の証のために、彼女のミニストリーのために、本当に感謝します。主よ、これからの彼女の活躍を祝福してください。主よ、今夜のことを感謝します。今夜が、本当に必要だったのだと思います。主よ、あなたにすべての栄光があるのです。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。本当にありがとう。ありがとうございました。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7